



平成 17 年 3 月期 決算説明資料

平成 17 年 7 月 7 日

トーイン株式会社

JASDAQ

証券コード : 7923

平成17年3月期 決算概要

注意

本資料に記載の売上高の金額には、消費税等は含まれておりません。

本資料に記載の金額は、百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

本資料に記載の前期比、構成比等の数値は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

総括

当期の業績は、包装資材事業におきましては、樹脂パッケージおよび受託関連業務等が増加したことにより、売上高は、7,185百万円(対前年同期比6.7%増)となりました。精密機器関連事業におきましては、精密塗工分野は、IT・デジタル製品の需要増大に伴い、機能性塗工製品の受注が増加し、売上高は、1,223百万円(同23.8%増)となりましたが、関連商品の売上高が907百万円(同18.5%減)となったことにより精密機器関連事業の全体の売上高は、2,131百万円(同1.4%増)となりました。

この結果、当期全体の売上高は、9,316百万円(同5.4%増)、営業利益は117百万円(同144百万円増)、経常利益は137百万円(同64百万円増)、当期純利益は505百万円(同26百万円減)となりました。

<当期のトピックス>

- | | |
|---------|----------------------------|
| 平成16年4月 | 「ISO14001」の認証を取得する。 |
| 平成16年8月 | コージェネシステム(自家発電装置)の稼働を開始する。 |
| 平成17年2月 | 創業50周年を迎える。 |
| 平成17年3月 | 旧本社および平塚工場の跡地を売却する。 |
| 平成17年5月 | 精密塗工設備(3号機)本格稼働開始する。 |

平成17年3月期 損益計算書

(単位：百万円)

	当期 (H17/3)		前期 (H16/3)		前期比	備 考
		%		%		
売 上 高	9,316	100.0	8,837	100.0	479	樹脂パッケージ、機能性塗工 フィルムの加工の売上増加
売 上 原 価	7,901	84.8	7,559	85.5	341	
売 上 総 利 益	1,415	15.2	1,278	14.5	137	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,298	13.9	1,304	14.8	6	
営 業 利 益	117	1.3	26	0.3	144	
営 業 外 収 益	113	1.2	191	2.2	78	賃貸料収入減少
営 業 外 費 用	93	1.0	92	1.1	1	
経 常 利 益	137	1.5	72	0.8	64	
特 別 利 益	631	6.8	554	6.3	77	旧本社・平塚の土地売却益
特 別 損 失	255	2.7	86	1.0	169	旧本社建物除却損
当 期 純 利 益	505	5.4	532	6.0	26	



平成17年3月期 貸借対照表

(単位：百万円)

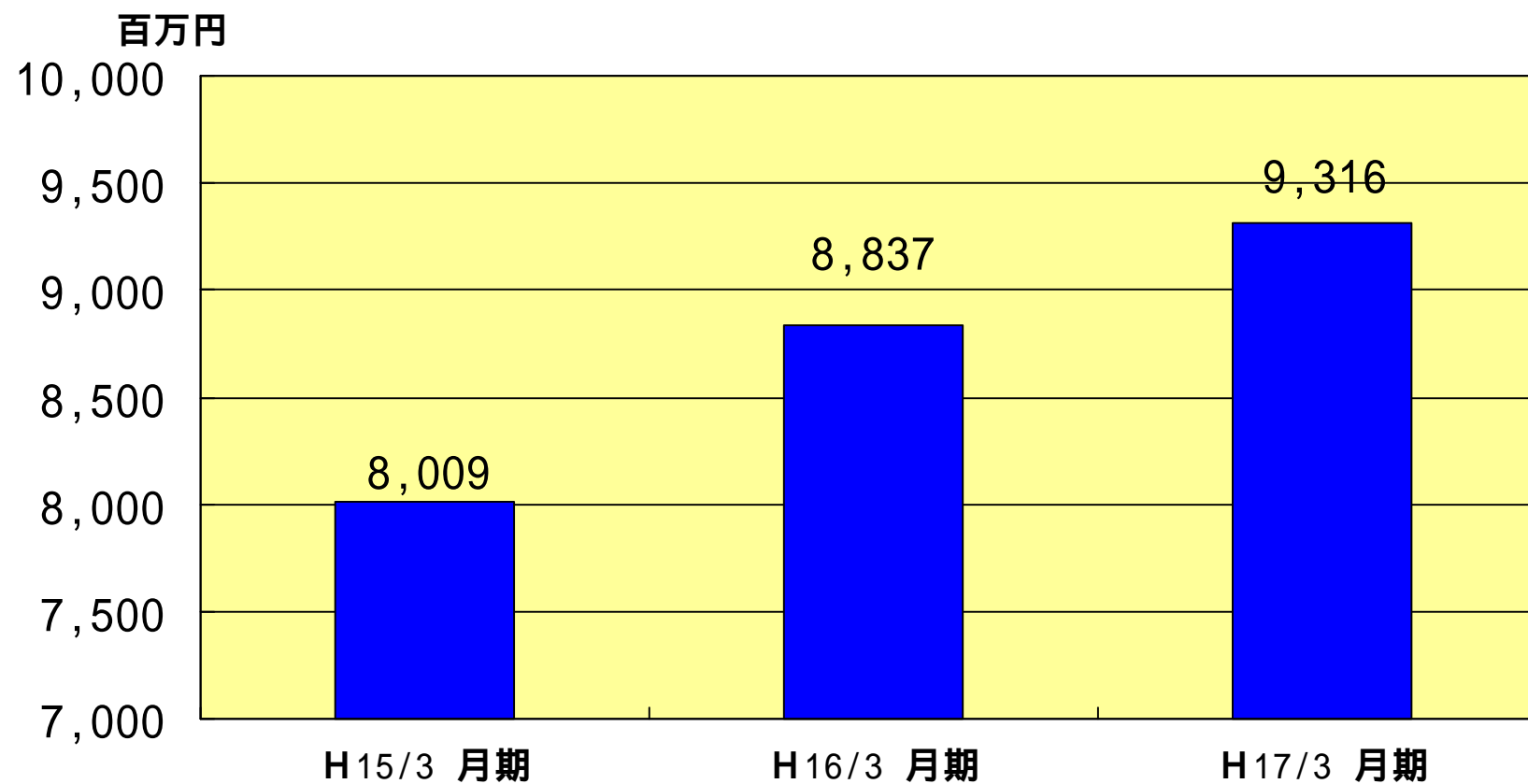
	当期 (H17/3)		前期 (H16/3)		前期比	備 考
		%		%		
流動資産	6,443	43.3	5,180	38.3	1,263	現預金増加
固定資産	8,444	56.7	8,358	61.7	86	
有形固定資産	6,807	45.7	6,819	50.4	12	
無形固定資産	39	0.3	35	0.3	4	
投資その他の資産	1,597	10.7	1,503	11.1	94	
資産合計	14,888	100.0	13,538	100.0	1,349	
流動負債	4,066	27.3	3,647	26.9	419	設備未払金増加
固定負債	1,948	13.1	1,475	10.9	472	長期設備未払金増加
負債合計	6,015	40.4	5,122	37.8	892	
資本金	2,244	15.1	2,244	16.6	0	
資本剰余金	2,901	19.5	2,901	21.4	0	
利益剰余金	3,636	24.4	3,192	23.6	443	別途積立金・未処分利益増加
其他有価証券評価差額金	157	1.1	148	1.1	9	
自己株式	67	0.5	71	0.5	4	
資本合計	8,873	59.6	8,415	62.2	457	
負債・資本合計	14,888	100.0	13,538	100.0	1,349	

キャッシュ・フロー計算書

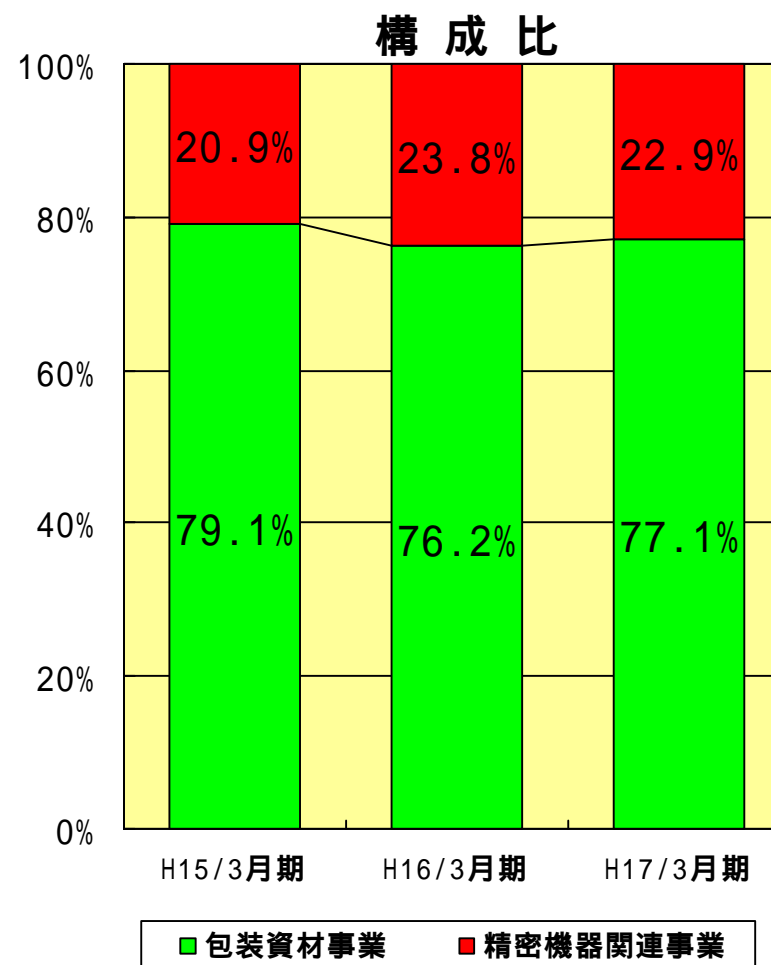
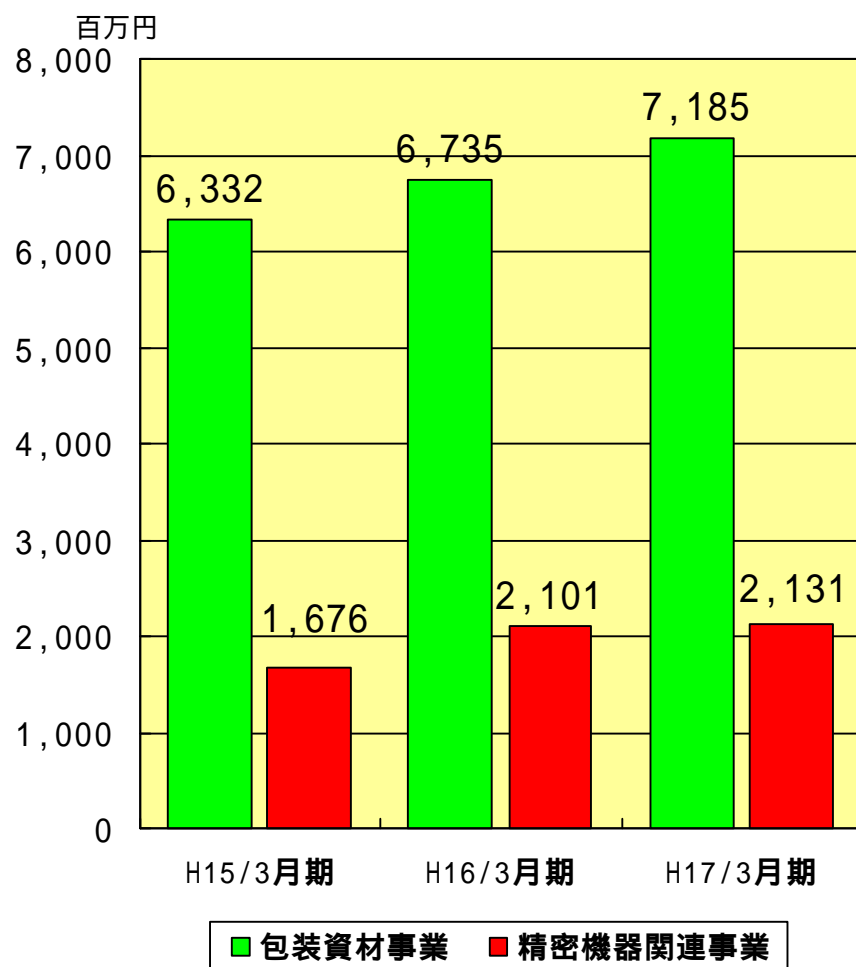
(単位：百万円)

	当期 (H17/3)	前期 (H16/3)
営業活動によるキャッシュ・フロー	838	353
投資活動によるキャッシュ・フロー	456	479
財務活動によるキャッシュ・フロー	84	15
現金及び現金同等物の増加額	1,210	109
現金及び現金同等物の期首残高	1,415	1,525
現金及び現金同等物の期末残高	2,626	1,415

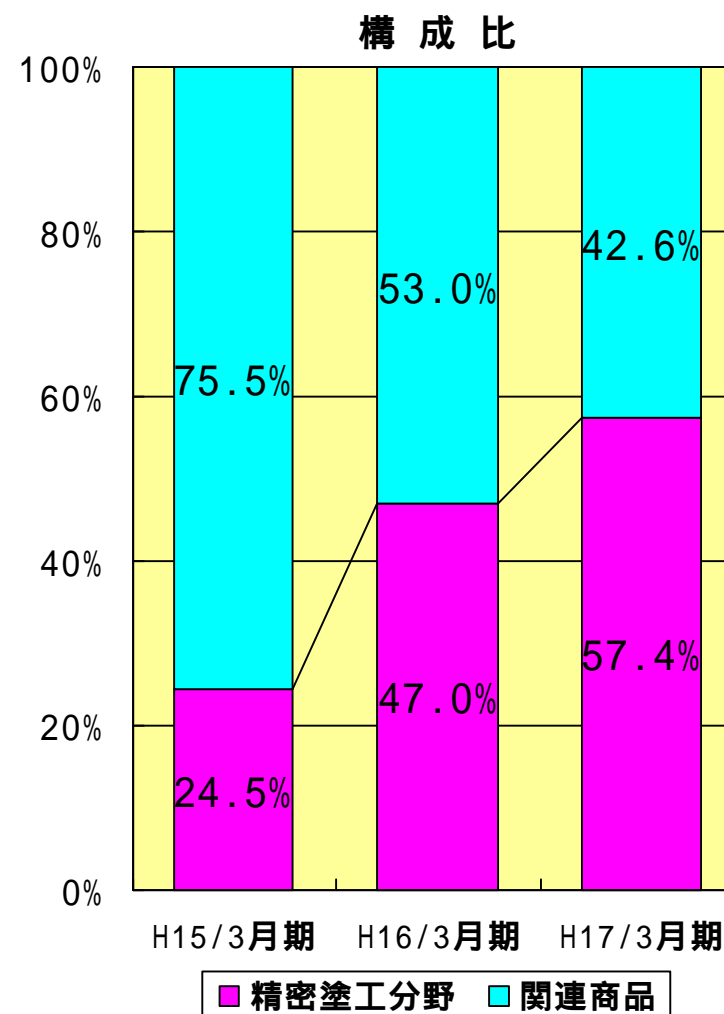
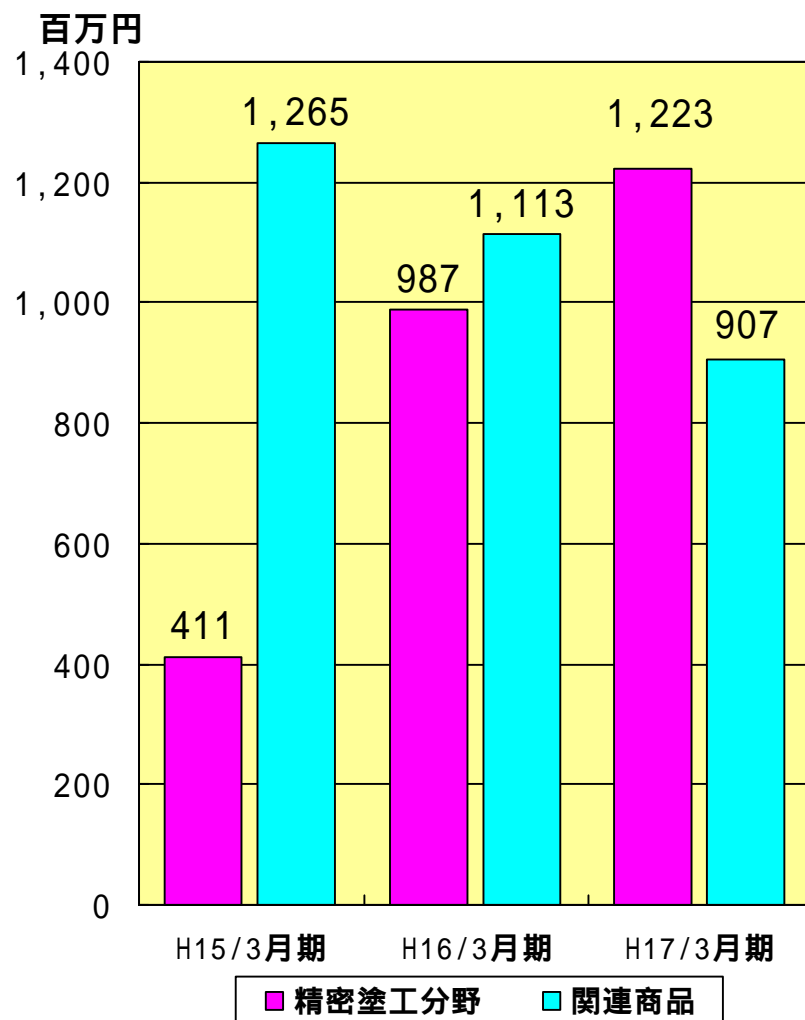
売上高の推移



事業別 売上高



精密機器関連事業売上高の内訳



精密塗工分野の需要への対応

高機能性フィルムの受託塗工

需要増にお応えする対応

H15 . 2 1号機の改造完了

H16 . 8 3号機の増設工事開始
(クリーンルームの増設)

H17 . 5 3号機の本格稼動開始

3号機塗工設備増設

(塗工ヘッド部 クラス1000 以下のクリーン度)



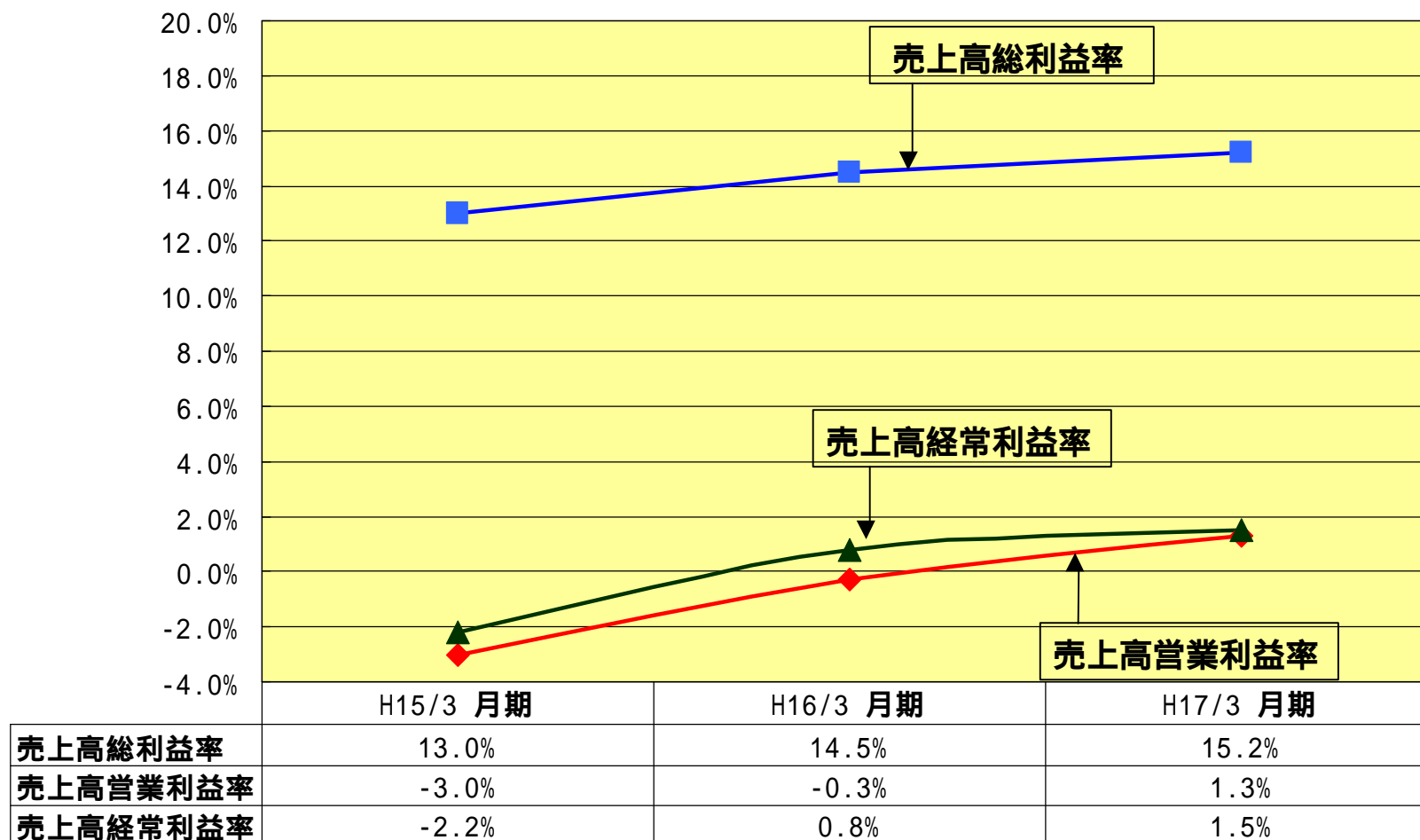
巻き出し部



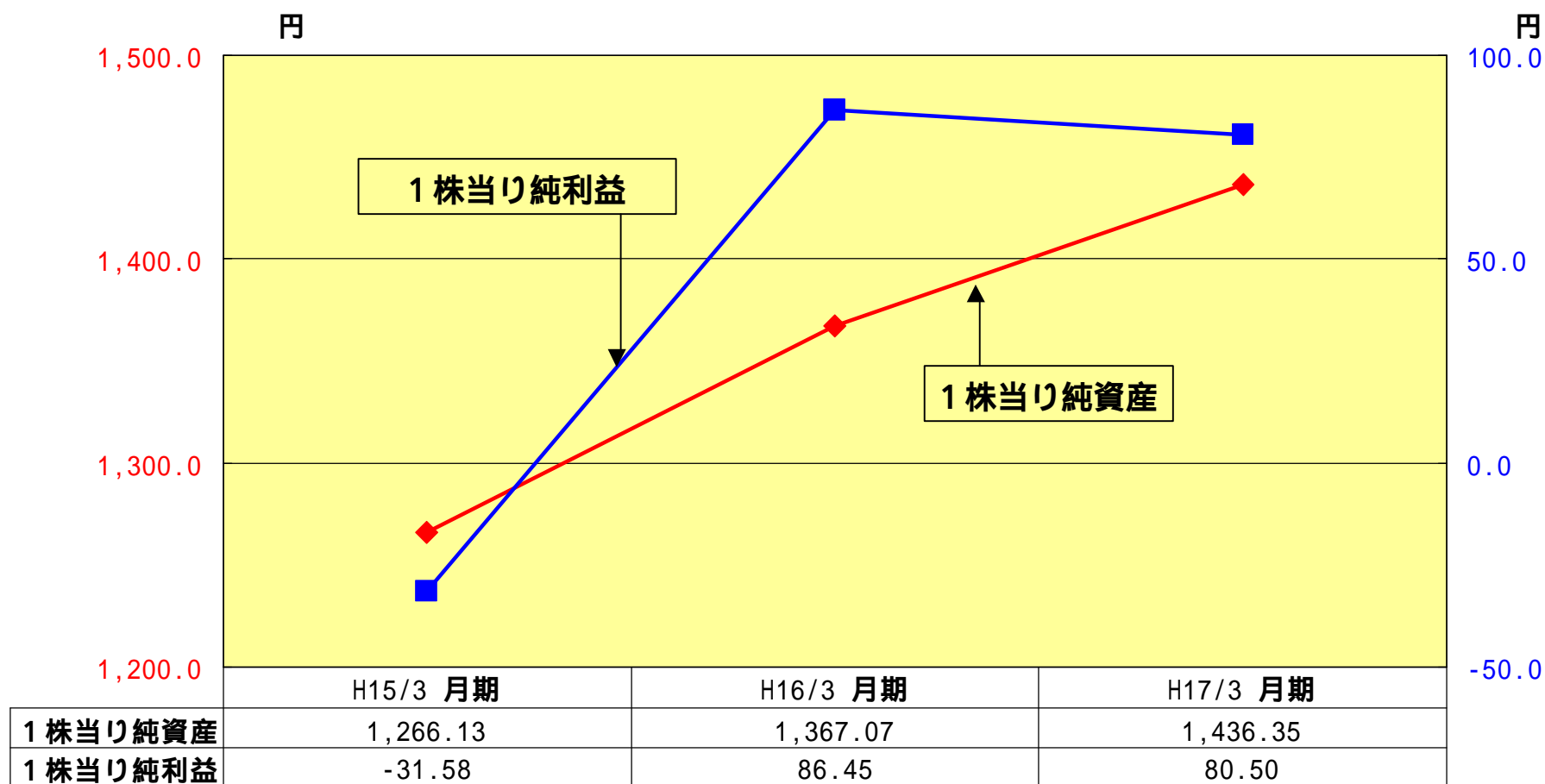
巻き取り部

経営指標

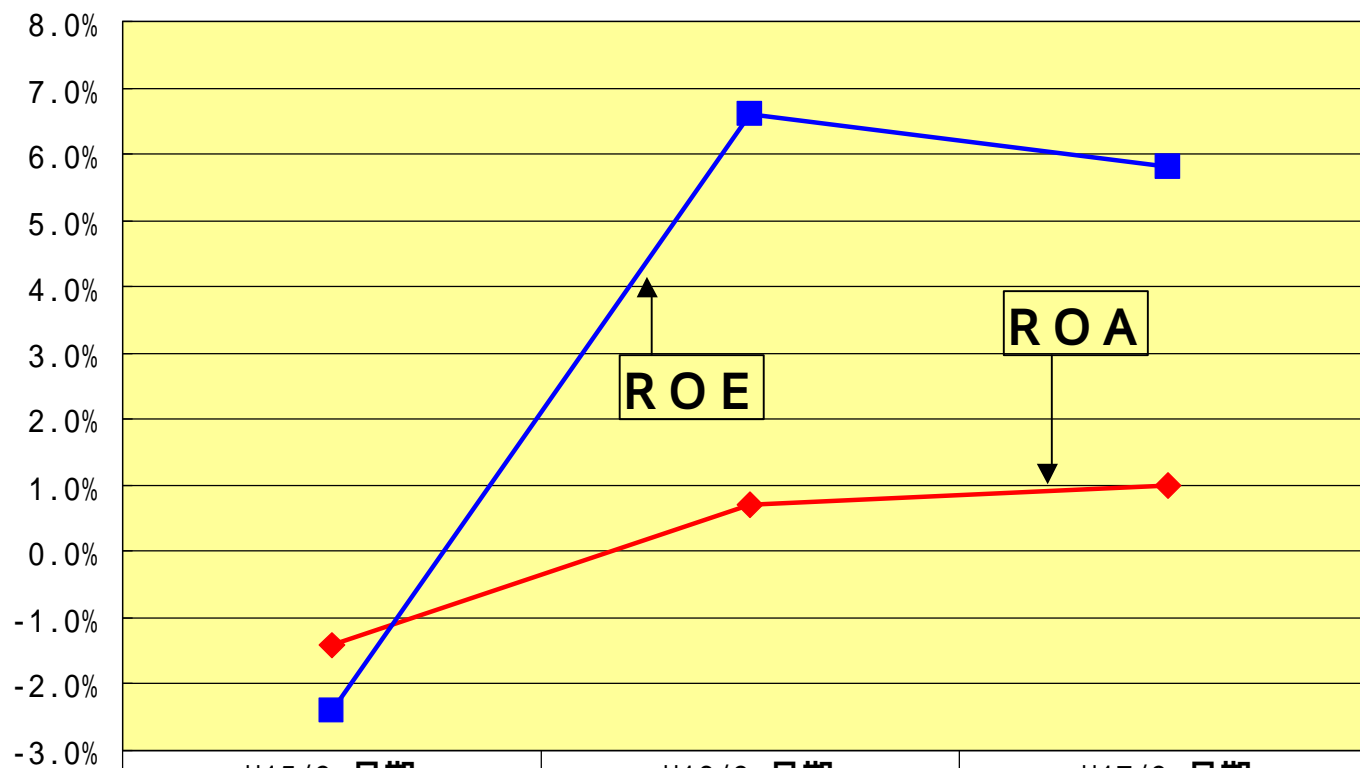
経営指標



経営指標



経営指標



	H15/3 月期	H16/3 月期	H17/3 月期
ROA (総資本当期経常利益率)	-1.4%	0.7%	1.0%
ROE (株主資本当期純利益率)	-2.4%	6.6%	5.8%

平成18年3月期 業績予想

平成18年3月期の業績予想について

国内景気は、原油価格の高騰など厳しさと不透明性が増し、個人消費も慎重姿勢が続くものと予想されます。この厳しい経営環境のもと、包装資材事業では企画提案型の営業活動と新規客先・新分野の開拓の推進、取引条件の改善と適正価格の維持およびお客様の海外資材調達ニーズに応え、海外協力会社との連携を強めてまいります。また、精密機器関連事業では、生産設備を有機的に活用し、高品質製品の安定供給と生産量の拡大を図ってまいります。

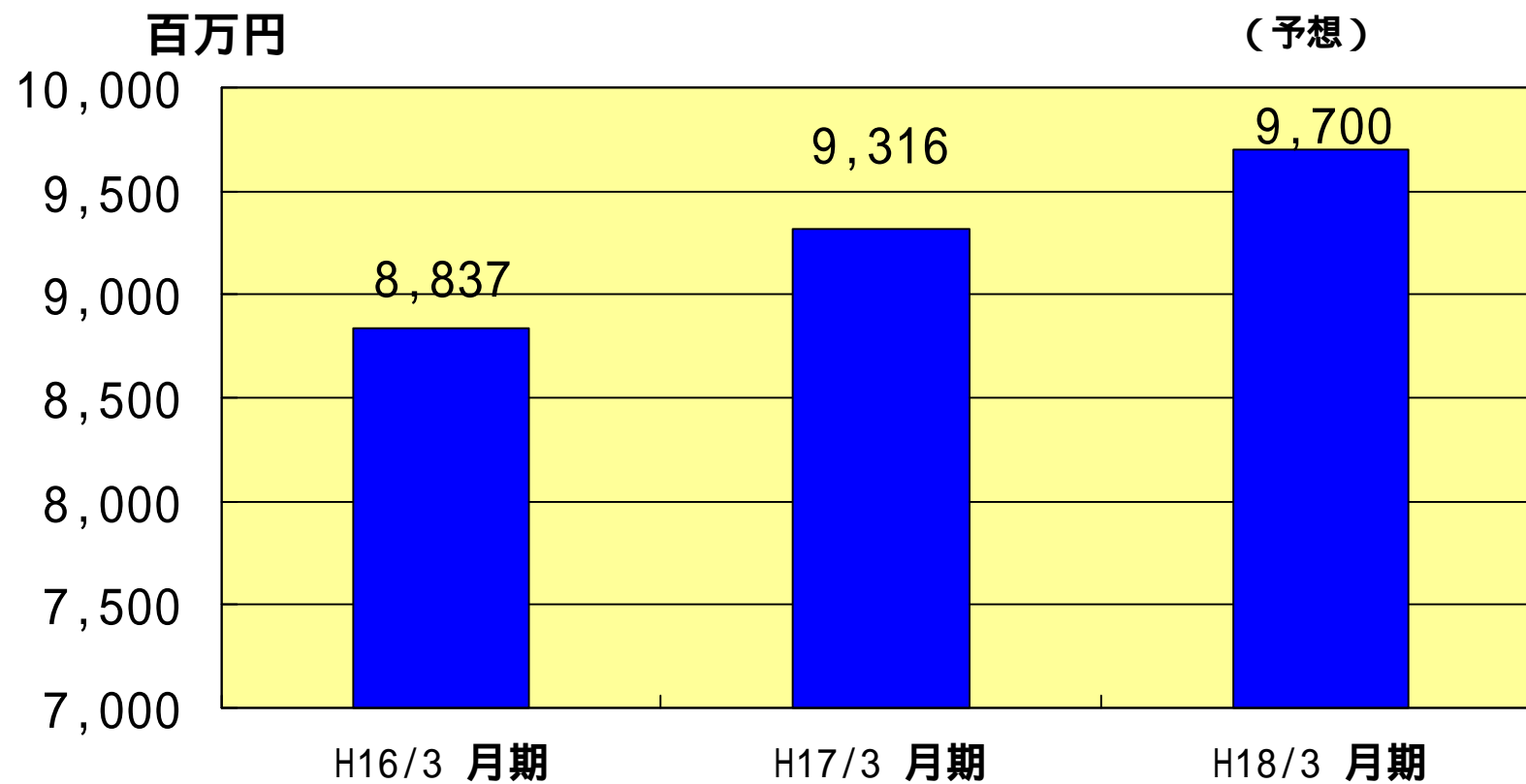
この結果、次期の業績につきましては、売上高9,700百万円と増収となるものの、不動産の賃貸料収入の減少と、賃貸不動産の減損会計適用により、経常利益150百万円、当期純利益80百万円を予想しております。

平成18年3月期の業績予想

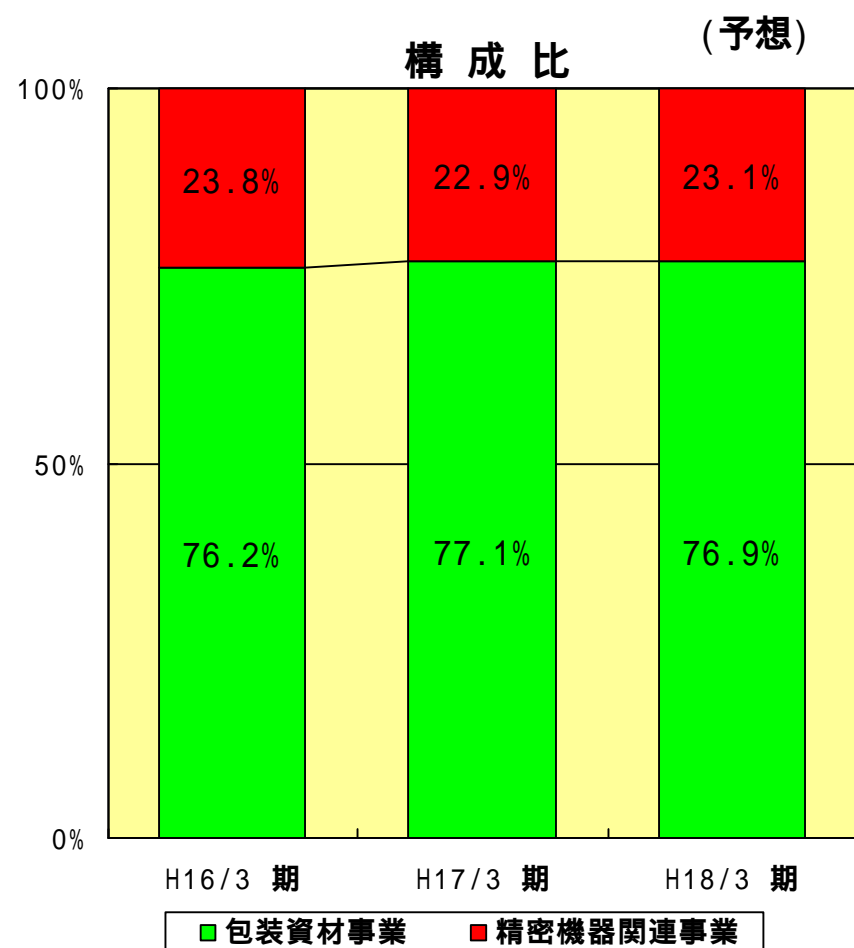
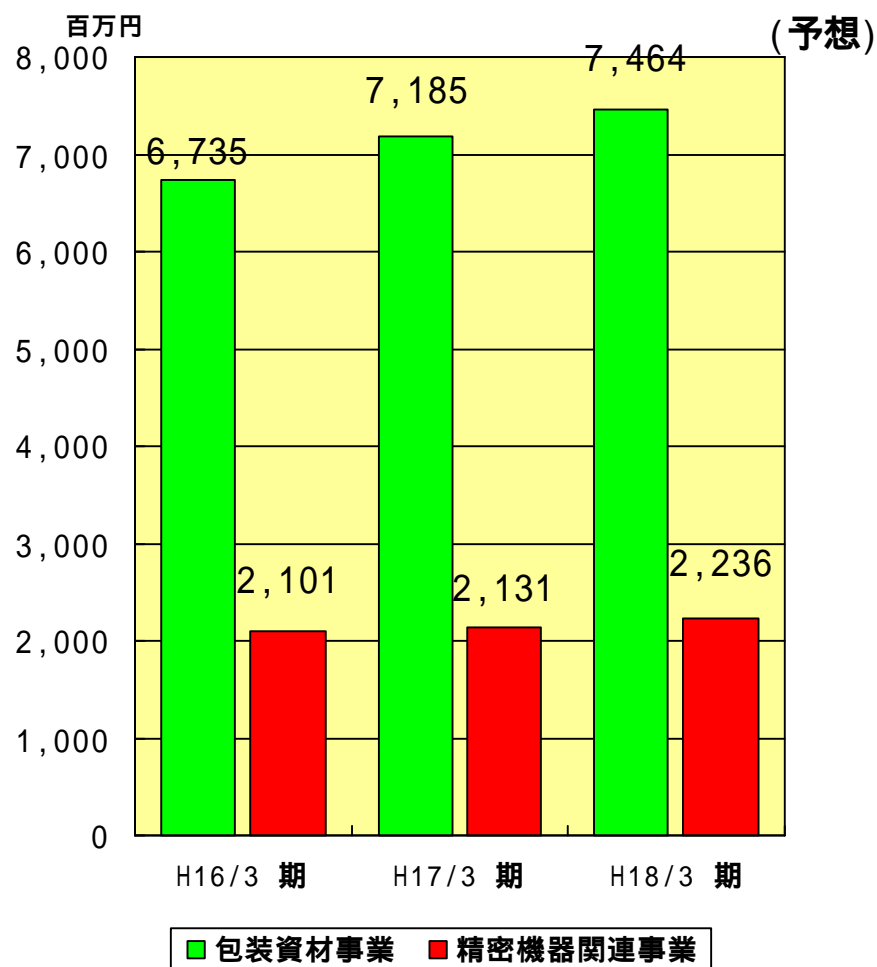
(単位：百万円)

	上期(予想)		下期(予想)		通期(予想)	
		%		%		%
売上高	5,000	100.0	4,700	100.0	9,700	100.0
営業利益	100	2.0	80	1.7	180	1.9
経常利益	80	1.6	70	1.5	150	1.5
当期純利益	20	0.4	60	1.3	80	0.8

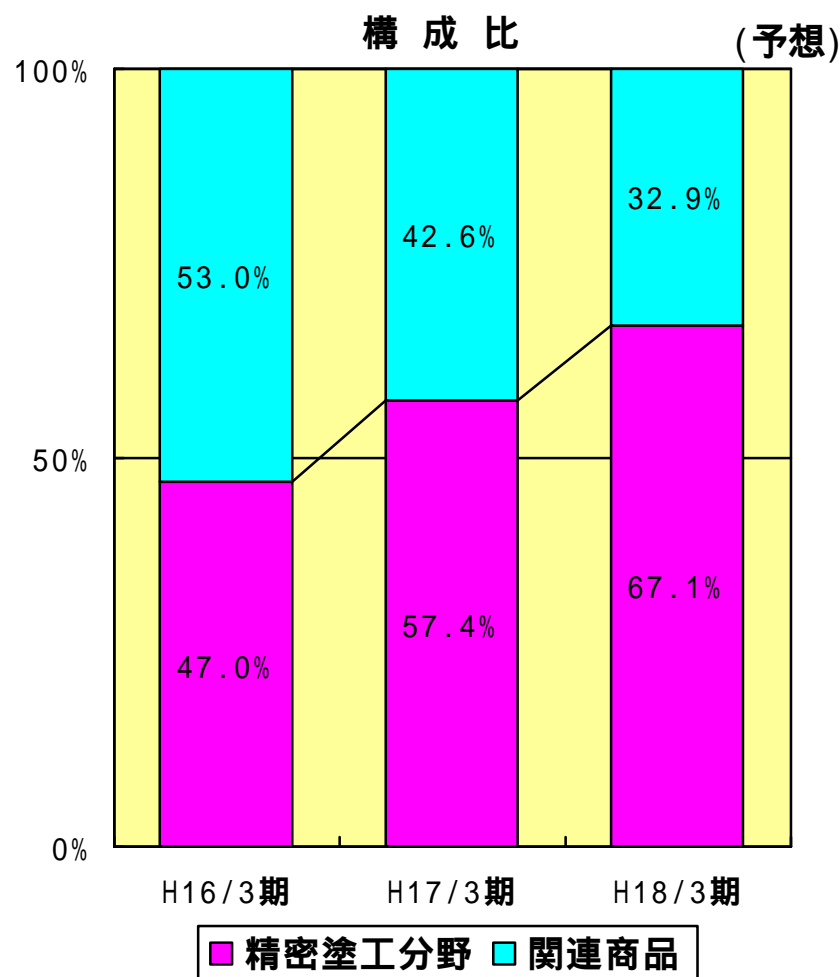
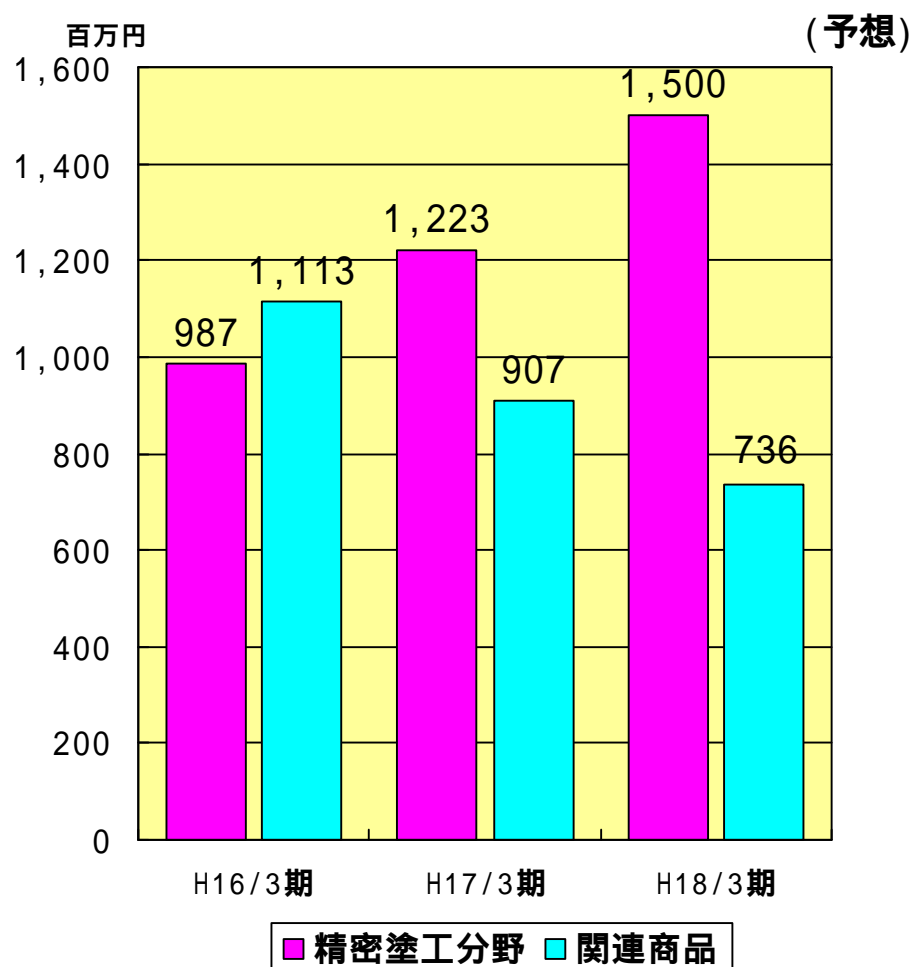
通期売上高



事業別 売上高



精密機器関連事業売上高の内訳



経営の基本方針

当社は、経営理念に基づき、お客様の立場にたって、包装資材事業を中心とした製品に関する様々なニーズにお応えすることが豊かな社会への貢献につながるものと考えます。

またグローバルな企業競争下の社会環境において、長年の知識と技術力を基礎に技術革新に励み“よきモノづくり”を極め、きめ細かいサービスによりお客様のご要望にお応えすることを目指しております。

< 経営理念 >

- | | |
|-----------|----------------|
| ・ お客様に学べ | それが社会への貢献につながる |
| ・ 技術革新に挑め | それが会社の発展につながる |
| ・ 夢と利益を追い | それが皆の幸福につながる |



トーイン株式会社

本店・柏工場

〒277-0804 千葉県柏市新十余二16-1

TEL : 04-7131-2111(代) FAX : 04-7132-6937

東京本社

〒136-0071 東京都江東区亀戸1-4-2

TEL : 03-5627-9111(代) FAX : 03-3638-1134

ホームページURL <http://www.toin.co.jp>

本資料に関するお問合せ

総務部 TEL : 04-7131-6980 FAX : 04-7132-6937